

2024年度版

山梨大学

海外留学プログラム

Study abroad program

英国

オーストラリア

カナダ

カンボジア

スロベニア

タイ

中国

韓国

ドイツ

フランス

米国

マレーシア



CONTENTS

01

山梨大学の海外研修・交換留学制度について

02

夏季・春季海外研修の紹介

- － ケンタッキー大学
- － ノーザン・アイオワ大学
- － レスター大学
- － ブリティッシュ・コロンビア大学イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート
- － カンボジアのグローバルヘルス課題解決に取り組む共同フィールドワーク
- － 杭州電子科技大学／釜慶大学校／マレーシア・ペルリス大学
(INTER-UNIVERSITY EXCHANGE PROJECTの紹介)

03

交換留学の紹介

- － 交換留学先大学一覧
- － 交換留学生体験記

04

留学の年間スケジュール

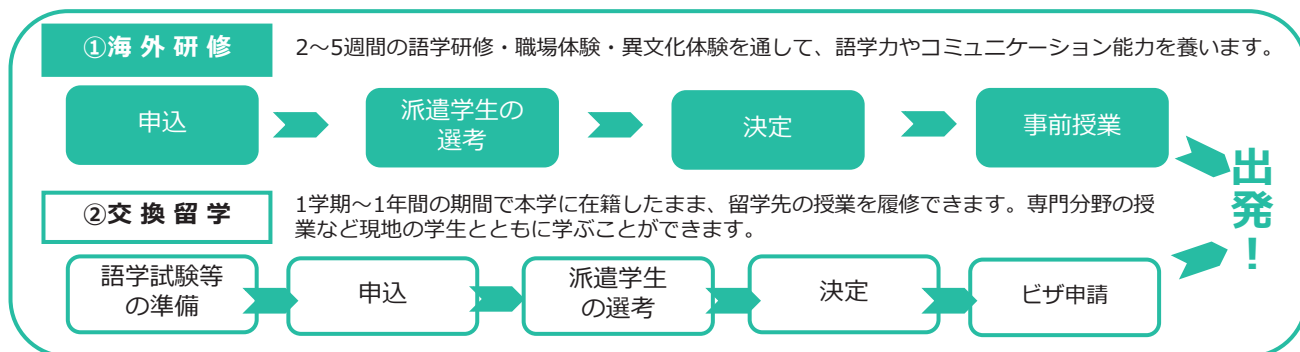
05

国際化推進センター・グローバル推進課について

海外研修・交換留学制度について

山梨大学には、①「海外研修」（留学の第一歩として、語学研修や職場・文化体験を主目的としたプログラム：2～5週間）と②「交換留学」（さらにステップアップして学ぶためのプログラム：5～12か月）があります。

海外研修・交換留学へのステップ



海外研修・交換留学で単位取得！

海外研修	<ul style="list-style-type: none"> 語学教育科目部門 2単位（本人の申請により修了証書等の提出に基づき、単位認定が可能です。） 人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学Gateway I / II」1単位 人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外職場文化体験 I / II」1単位（海外インターンシップを含むプログラムのみ対象）
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> 人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学Gateway I / II」1単位

充実した奨学金サポート！

山梨大学では海外研修・留学に参加する学生をサポートする奨学支援金制度があります。条件を満たす学生は奨学金を受給して渡航することができます。参加者の多くの方が奨学金を受給しています。

返済の必要がない奨学金として、日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金、山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金（工学部・医学部対象）、山梨大学留学応援プログラム、トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム、山梨県若者海外留学体験人材育成事業（山梨県大村智人材育成事業）等があります。

費用と奨学金の例（海外研修）

プログラム名	期間	参加費※1 （旅行代金、授業料、 宿泊費、保険料等）	奨学金※2 （要件を満たした場合、2種類の奨学金が併給可能）
ケンタッキー大学 （米国）	5週間	約90万円	16万円 JASSO奨学金 12万円 秋山奨学金 工学部対象 15万円 秋山奨学金 医学部対象 7万円 山梨大学留学応援プログラム
プリティッシュ・コロンビア大学 イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート （カナダ）	4週間	約85万円	12万円 秋山奨学金 工学部対象 15万円 秋山奨学金 医学部対象 7万円 山梨大学留学応援プログラム

※1 為替レートや物価変動によって金額が変わります。この金額は令和5年度の実績です。

※2 年度・学部・派遣先国によって、奨学金の金額が変動します。詳細は各プログラムの募集要項にてご確認ください。



ケンタッキー大学英語・文化研修

📍 米国 ケンタッキー州 レキシントン市



時期 2~3月 | 期間 5週間 | 費用 約90万円

大学について

ケンタッキー大学は1865年に設立され、U.S. News and World Report誌によれば同州最高の学術研究機関でありながら、スポーツも盛んで、男子バスケットボールでは多くのNBA選手を輩出しています。

研修内容

ケンタッキー大学の Center for English as a Second Language (CESL)での英語・文化研修に参加します。毎日リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングの各授業にて、コミュニケーションに必要な語学力の習得を目指します。英語の授業のほか、現地の学生との交流活動も行われる予定です。渡航前、渡航後にも1回ずつオンラインにて現地学生との交流を行います。



参加者の声（医学部医学科 白鳥 萌子さん）

この研修に参加したいと思ったきっかけは、海外へ行くことへの憧れと、初めての海外生活に挑戦し、内気な性格を変えたかったことです。授業が無い春季休業中のプログラムで、普段の授業日程に大きく差し支えないことや、ケンタッキー州は比較的治安が良いと聞いたこともケンタッキー大学研修への参加の決め手になりました。また、英語が好きで、もっと英語を学びたかったので、アメリカにある大学を選びました。

研修ではGrammar、Speaking、Writing、Readingの授業を受けたり、英語で文法の勉強したり、英語の論文やレポートを書くときのマナーを習ったりしました。また、授業以外でも生活のなかで会話を通して生の英語に触れたことで、英語力が向上しました。特に、これまでは日本でテストに向けた英語勉強がほとんどでしたが、この研修への参加を通し、会話でよく使う表現や、正しく伝えるための発音の大切さを知ることができ、有意義な5週間となりました。

留学を考えている人にメッセージ

少しでも留学をしたいという気持ちがあるなら、留学に行くべきだと思います！帰国後に自分の成長を実感し、必ず留学して良かったと感じると思います。自分の知らない世界に飛び込むことを決断するには勇気が必要です。でも、その知らない世界には、みなさんの視野や考え方を広げ、人生を豊かにしてくれる出会いが待っているはずです。山梨大学には、留学したいという気持ちを後押しし、最後までサポートして下さる先生方がたくさんいます。ぜひ、留学したいという気持ちに蓋をせず、挑戦してみてください！



授業スケジュール（参考例）

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday
9:00 AM	Class 1 9:00 AM - 9:50 AM	Class 1 9:00 AM - 10:15 AM	Class 1 9:00 AM - 9:50 AM	Class 1 9:00 AM - 10:15 AM
10:00 AM	Class 2 10:00 AM - 10:50 AM	Class 2 10:30 AM - 11:45 AM	Class 2 10:00 AM - 10:50 AM	Class 2 10:30 AM - 11:45 AM
11:00 AM	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch
12:00 PM	Class 3 12:00 PM - 12:50 PM	Class 3 12:30 PM - 1:45 PM	Class 3 12:00 PM - 12:50 PM	Class 3 12:30 PM - 1:45 PM
1:00 PM	Class 4 1:00 PM - 1:50 PM	Class 4 2:00 PM - 3:15 PM	Class 4 1:00 PM - 1:50 PM	Class 4 2:00 PM - 3:15 PM
2:00 PM				
3:00 PM				





ノーザン・アイオワ大学 英語・文化研修+海外インターンシップ

📍 米国 アイオワ州 シダーフォールズ市



時期 8~9月 | 期間 5週間 | 費用 約88万円

大学について

現在のノーザン・アイオワ大学は1967年に設立されました。教員の養成を行う大学としてスタートし、今では90以上の多種多様な専攻があります。また、ウェルネスレクリエーションセンターやシアターなど施設が充実していることも大学の魅力の1つです。

研修内容

The Culture and Intensive English Program (CIEP)における英語・文化研修やイベントへの参加に加え、1週間のホームステイや海外インターンシップ※に参加します。CIEPでの4週間の語学研修では、習熟度に合わせて英語レッスンを受講します。ホームステイや周辺地域への小旅行等を通して、アメリカ文化を体験します。

(※本プログラムにおけるインターンシップとは、ジョブシャドウイングや企業訪問などの活動を指します)



参加者の声 (生命環境学部生命工学科 倉澤 陽平さん)

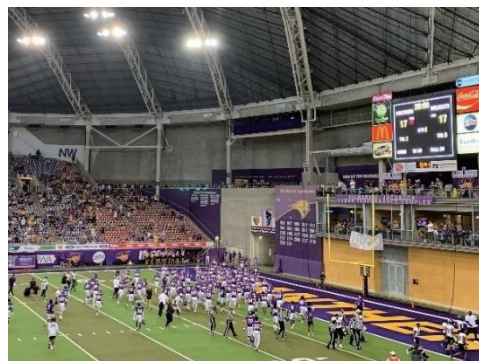
山梨大学に入学してから留学や海外研修プログラムについてのお話を伺い、海外でのホームステイや大学での勉強を経験することで知見を広げたいと思い、海外研修に参加しました。また大学の留学へのサポートも充実していたので在学中に一度行ってみようと思いました。

1週間のインターンシップ期間中には、現地企業の訪問の他にもステートフェアに行ったり、甲府市とデモイン市の交流会に参加したりと、多くの貴重な経験を行うことができました。また大学では、サッカーやアメフトなどの試合を観戦したり、親しくなった学生とテニスや外食に行ったりと、非常に充実した時間を過ごすことができました。

英語の授業では、文法の勉強やエッセイの書き方を学び、プレゼンテーションや討論の練習をしたりしました。授業では英語の能力はもちろん、扱われる様々な種類のテーマに対しての明確な意見とそれを積極的かつ迅速に表現することが求められており、普段とは一味違った授業を体験することができました。また先生方にもお願いし、空いた時間に自分の専攻分野に関連した学部の授業に参加することもできました。

留学を考えている人にメッセージ

留学中にはプログラムで設定された活動以外にも、自分が興味深いと感じたことに挑戦する機会が非常に多くあります。様々なものに意識を向け、何か面白そうだと感じた時には積極的に行動することで、短期間でも多くの経験を積むことができ、留学の意義も大きく変わると思います。語学力の向上や現地の文化を体験したい方、プログラムへの参加を検討してみてください！



プログラムスケジュール (参考例)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
W1	•Principal Financial Group •Visit Sculpture Park and Art Center	•Tour at State Capital •NGO (DMARC/Iowa Food Bank/etc)	•Tour of Bridgestone •Tour of World Food Prize	•Iowa State Fair •Free time at the Fair	•Kemin Industries •Meeting with Iowa Sister States Yamanashi Committee
W2	•Orientation •English Placement Exam •Informational Session	•CIEP Classes •Talk Tuesday •Safe Behavior	•CIEP Classes •RSVP Discussion •Welcome reception	•CIEP Classes •Rod Library Tour	•CIEP Classes •International Student Welcome Picnic
W3	•CIEP Classes •College Life Lecture	•CIEP Classes •International Marketing Lecture	•CIEP Classes •RSVP Discussion •Northeast Iowa Food Bank	•CIEP Classes •Class Observation / Class Exchange	•CIEP Classes •Coffee Hour with the Botanical Center
W4	•CIEP Classes •John Pappajohn Entrepreneurial Center	•CIEP Classes •Afternoon Activities	•CIEP Classes •RSVP Discussion	•CIEP Classes •Tour John Deere	•CIEP Classes •Coffee Hour
W5	•CIEP Classes •Lab	•CIEP Classes •BBEA Collaboration in JPEC Lounge	•CIEP Classes •RSVP Discussion •Free time	•CIEP Classes •Lab	•CIEP Classes •Coffee Hour& Farewell Party



レスター大学 英語・文化研修

📍 英国 イングランド中部 レスター市



時期 8~9月 | 期間 4週間 | 費用 約70万円

大学について

レスター大学は、1921年に設立された、英国で最も古い伝統を誇る大学のひとつです。研究教育両面で高いレベルを誇っており、イギリス有数の総合大学です。学生の満足度において全英1位を獲得したこともある、英国屈指の名門大学です。

研修内容

English Language Teaching Unit (ELTU) において、英語力とコミュニケーション・スキルの向上を目的とした学習のほか、地域の人々との交流や同大学の学生との意見交換などの交流、近くの小学校を訪問し、日本文化を紹介する授業を行うなどの英国文化体験を行います。全日程ホームステイで、イギリスでの家庭生活を体験することができます。



参加者の声（教育学部言語教育コース 間中 風夏さん）

私は出発前、自分の英語力に本当に自信がありませんでした。しかし、レスターで過ごしたこの1か月間で、私の英語に対するモチベーションが上がり、「英語で話したことが相手に伝わるって、こんなに素敵なことなんだ」と、英語でコミュニケーションをとることの楽しさを知りました。

私の気持ちが変わった最大のきっかけは、ホームステイだと思います。大学で一日勉強をして帰ると、ホストファミリーが家で待っていて、イギリスの家庭料理や家族団らんの会話を一緒に楽しみました。そしてホストファミリーは本当に優しく、私の英語を毎日、忍耐強く聞いてくれました。休みの日に家族でお出かけをして、おいしいものを食べたり、きれいな景色を見に行ったり、ホストマザーの友達のライブに連れていってもらったりと、様々な場面でイギリス英語に触れ、貴重な経験をすることができました。最後の日には「私たちは、君のイギリスのお母さんとお父さんだからね。いつでも戻っておいで」と言ってくれ、本当に嬉しかったです。今でも連絡を取り合っています。

留学を考えている人にメッセージ

もし、留学しようかなと思っているなら、間違いなくこの研修に参加することを強くお勧めします。自信をもってそう言うことができます。それくらい、この1か月は私にとって特別で、一生の思い出になりました！



1日のスケジュール



7:00	8:10	9:00~11:30	11:30~13:30
起床、ホストファミリーと朝ごはん	大学へ出発	トピックに沿って学習	ホストファミリーが作ってくれたサンドイッチを食べる 学生用ラウンジで談笑、ピアノ、卓球 etc..
14:00~16:00	16:00~18:00	19:00~20:00	20:00~22:00
週末のtrip事前学習、講演会など	友達とショッピング！！！！ ジェラートやホットチョコレートなどをおやつに！！	帰宅 夕食準備のお手伝い	ムービーナイト、ホストファミリーと談笑



ブリティッシュ・コロンビア大学 イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート 英語・文化研修



📍 カナダ ブリティッシュ・コロンビア州 バンクーバー

時期 2~3月 | 期間 4週間 | 費用 約85万円

大学について

ブリティッシュ・コロンビア大学は、州立の名門総合大学です。1908年に創立され、約66,747人が学んでいます。また、国際的な知名度も高いカナダ屈指の名門大学でもあり、166か国から来た約18,323人の留学生が学んでいます。これまで卒業生の中から3人のカナダ首相、さらに7人のノーベル賞受賞者を輩出しており、カナダの大学のランキングで常にトップ3に入ります。

研修内容

大学内にあるELI (English Language Institute) のASPIREプログラムへの参加を通じて、グローバルなテーマである、環境、文化交流コミュニケーションなどについて英語で学びます。また期間中、現地家庭でのホームステイで英語力のアップを図ります。ELI講師陣は英語を母語としない学生を対象とする教育経験が豊富です。



参加するASPIREプログラムについて

ASPIREのプログラムでは、コンテンツと言語学習が統合された学習アプローチを採用しており、気候変動対策、反人種主義、生成AIを含むデジタルリテラシーなど、現代的なトピックやテーマを通して英語を学びます。授業は、学生の積極的な参加や教室での対話、講師からのフィードバックによって行われます。

英語のスキル、知識、自信を高めるスピーキングとリスニングに重点を置いたコミュニケーションや、実社会でのコミュニケーション、日常生活に必要な語彙、発音、文法を身につけることができます。

参加者の声（生命環境学部地域食物科学科 山下 尚浩さん）

カナダでの非日常は、僕にとってとても刺激的でした。英語の日常会話はもちろん、現地でしか知ることができないことなど、様々な体験ができます。バス通学で下車時にお礼を言う習慣や、サマータイムの変わり目、町ゆく人々の雰囲気など、授業以外でも「学べること」が溢れかえっていました！また、多文化が混ざり合うカナダでは、僕の不慣れな英語も真剣に聞いてくれる現地の人の温かみも感じることができました。机の前でなく、実際に見て、聞いて、肌で感じて知ることの大切さを学べました。

是非この自然豊かなカナダで、あなただけの体験や、たくさんの異文化を感じてみてください！



授業スケジュール（参考例）

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00am-12:30pm	Morning class	Morning class	Morning class	Morning class	Morning class
12:30pm-1:30pm	Lunch break	Lunch break	Lunch break	Lunch break	
1:30pm-3:45pm	Afternoon class	Afternoon class	Afternoon class	Afternoon class	

1日のスケジュール

7:00	8:00	9:00~12:00	12:00~13:30	13:30~16:30	17:00~	19:00~	22:30
起床、ホストファミリーのお手製朝食	バスで大学へ 大学内でコーヒーを購入	午前の授業 各週で違うテーマでの授業 (フィールドワークも！)	ホストファミリーお手製ランチや大学内のピザをみんなでワイワイ食べます！	午後の授業 各週のテーマの授業や教室を出て大学内外での授業	友達と街に出て散策	ホストファミリーお気に入りのクイズ場組と一緒に見る！	シャワーや明日の準備をして寝る また明日



カンボジアのグローバルヘルス課題解決に 取り組む共同フィールドワーク

カンボジア王国 プノンペン都



時期 8~9月/2~3月

期間 2週間

費用 約20万円

研修内容

保健・医療の範囲に限らず、水資源、栄養、食糧、農業、教育、インフラ整備等、健康に影響を与える暮らしの中の様々なグローバルヘルスにかかわる課題の中で、関心があるテーマを選定し、主体的に学習に取り組めます。学内グループワークやプレゼンテーションを経て、事前にフィールドワーク計画を作成します。カンボジア渡航後は、学生各自のフィールドワーク計画に沿って主体的に活動します。また、本学協定校の王立プノンペン大学、カンボジア工科大学、国際大学、の学生との共同フィールドワークや共同討議も実施予定です。



参加者の声（工学専攻流域環境科学特別教育プログラム 木村 龍生さん）

きっかけは留学への憧れからです。それは特別「英語を使った職業にしたい」みたいな夢があったわけではなく、ただ「自分の知らない世界を感じたい」という気持ちからでした。語学研修ではなくフィールドワークのプログラムで自分の研究が活かせるということ、奨学金等金銭面の支援もあることなど、いろいろなことが重なり挑戦することに決めました。

プログラムではフィールドワークとシェムリアップでの文化体験学習を行ないました。フィールドワークでは家庭の井戸水を採用してもらい水質を分析したり、インタビューを行い、水の使い方や味についてのお話を伺いました。文化体験学習では現地ガイドの説明を聞きながら遺跡を見学し、デザインだけでなく歴史や宗教的背景を学んだことでより感情移入し、持っていたカメラのシャッターが止まりませんでした。

この研修で印象に残っていることは文化の違いです。例えば、トイレの横にはウォシュレットではなく水圧がものすごい小型のシャワーがあったり、ほとんどの料理の味は、見た目から予想した味と違いました（どれもやみつきになりました）。海外のことをなんとなくわかっていただけでしたが、行かないとわからないことが山ほどあることを実感させられ、自分の住んでいた世界の狭さを痛感する貴重な経験をすることができました。

留学を考えている人にメッセージ

全てが新しい経験で、自分の知らない世界が広がっていました。どうしてもお金がかかることから、「本当に行く意味があるのだろうか?」と考えてしまうかも知れません。正直、1ヶ月の海外生活で英語がペラペラになるわけではありません。ただ、出発前の準備から始まり、現地での新しい発見、自分の英語力のなさへの絶望、現地の人の優しさに触れることで、帰国後の自分は出発前の自分とは違う自分になっています。そしてそれが長い人生で見ると「行く意味があった」と言えるキープポイントになるのだと思います。

なので、たまたま私の文章を読んでくれた人にはこのきっかけを活かして挑戦してみてくださいと思います。

この文字内では全ての良さを伝えきれないほどオススメです!!



プログラムスケジュール（参考例）

	内容
1日目	日本発・プノンペン着
2~3日目	オリエンテーション、村活動のための準備、等
4~9日目	農村訪問、学生の計画に沿った各種活動の実施（場合によってはカンボジアの学生との合同調査あり）
10~12日目	プノンペン：市内視察（文化・歴史学習）、カンボジアにて起業等をされている日本人訪問、カンボジアの学生との交流、など
13~16日目	学生自主企画によるシェムリアップに移動、活動（文化・歴史学習） 現地発（プノンペンまたはシェムリアップ発）予定
17日目	日本着



大学の世界展開力強化事業 アジア実問題解決駆動AI教育プログラム

杭州電子科技大学 / 釜慶大学校 / マレーシア・ペルリス大学

アジア実問題解決駆動
AI教育プログラム
ホームページ⇒



山梨大学は、令和3年度文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」というプログラムに採択され、中国、韓国、マレーシアの各大学と学生交流を行っています。このプログラムの中では、短期プログラム、サマースクール、長期留学によるデュアルディグリープログラムなど、様々なスタイルの学生交流を行っています。要件を満たせば、各プログラム費用の補助があるため参加しやすい点が魅力です。

ここでは、全学部・専攻の学生さんが参加できる短期プログラムについて紹介します。さらに詳しくプログラムについて知りたい方はホームページをご覧ください。グローバル推進課にお問い合わせください！



杭州電子科技大学

Hangzhou Dianzi University

時期

8月

期間

2週間

費用

約20万円

(一部費用の補助あり)



大学について

1956年に中国浙江省の杭州市に設立され、2015年4月に浙江省重点大学に選ばれた公立大学です。理学・工学・管理学・文学・法学・教育学等の多くの学科を総合的に発展させている研究型大学として高い評価を得ており、特に電子情報分野においては、常に中国国内で高いランキングに入っています。

研修内容

中国語学・文化体験の研修に参加します。中国語の授業に加えて、中国の歴史、カンフー、中国茶の授業と体験、中国書道などの体験をします。中国語を全く勉強したことがない方も参加できます。現地の学生との交流に加え、韓国、マレーシアからの3大学参加者と一緒に参加しますので各国の学生とも交流できます。

参加者の声

(大学院医工農学総合教育部工学専攻システム統合工学コース博士課程 WOO YAN SANさん)

I am having the chance to join this program to the HDU, China with the aim of immersing myself in the country's rich culture and traditions. My goal is to learn from diverse perspectives and deepen my understanding. I was able to deeply learn about China's history, traditions, and daily life. I visited museums and historical sites and realized the diversity and specialness of Chinese culture. I also learned that countries around the world want to share good ideas with each other. This taught me the importance of people from different diversity learning together. The most memorable class for me are the Kongfu class, Chinese Tea class and Chinese Calligraphy class. Traveling is a passion of mine, and I relish the opportunity to experience the diverse cultures of people and the unique characteristics of places. Throughout this program, I enjoy capturing photos as a way to preserve the memorable interactions between myself, the people I meet, and the places I visit. These photographs serve as cherished reminders of the experiences I've had and the connections I've made.



プログラムスケジュール（参考例）

Date	Early Morning	Late Morning	Afternoon & Evening
Sun	Arrival	Arrival	Arrival
Mon	Chinese Conversation 1	Chinese tea culture	Visiting China National Tea Museum / interviewing tea farmers / Experiencing Farmhouse Fun
Tue	Chinese Conversation 2	Jiangnan food culture	Visiting Hangzhou Cuisine Museum / trip to Xixi Wetland
Wed	Chinese Conversation 3	Chinese clothing culture	Visiting China Silk Museum and China Silk Town
Thu	Chinese Conversation 4	Chinese calligraphy	Experiencing water buses on the canal / visiting Chinese Umbrella Museum / hands-on traditional handicrafts
Fri	Chinese Conversation 5	Chinese medical	Visiting Hefang Street and HuQingYu Chinese Pharmacy
Sat	Chinese Conversation 6	Chinese traditional sports	Experiencing Tai Chi
Sun	Chinese Conversation 7	Chinese Etiquette Culture	Experiencing Chinese etiquette
Mon	Review	Certificate issuance	Presentation time for each participant
Tue	End of Project		Departure



釜慶大学校 Pukyong National University

時期
8月

期間
2週間

費用
約15万円
(一部費用の補助あり)



大学について

釜慶大学校は4つのキャンパスに約 25,000人の学生を擁する韓国の大規模大学です。ヨンダンキャンパスは、2015年度から企業に全面開放されて、「ドラゴンバレー・キャンパス」と呼ばれ、AI、IoT、ヘルスケア分野に特化した 341 社が居住する韓国東南部地域の産学連携拠点として注目されています。

研修内容

韓国・釜慶大学校にて文化体験プログラムに参加します。韓国語の授業の他、テコンドーやK-POPなどの身体を動かすものから、お茶や陶芸体験などの伝統的なもの、ミュージアムや世界遺産などを訪れて歴史に触れるものまで、多岐にわたる韓国文化を体験できる授業に参加します。座学ばかりではなく、実際の体験を通して、より深く学ぶことができます。中国とマレーシアからの3大学参加者と一緒に参加しますので各国の学生とも交流できます。

参加者の声 (工学部コンピュータ理工学科 松井 希和さん)

元々、韓国の音楽やドラマが好きで韓国文化に興味を持っており、昨年度のA3I夏季オンラインプログラムに参加をした際に韓国文化を少し学んだことでより一層興味が湧き、研修の参加を考えるようになりました。研修・留学をして印象に残っていることは、韓国語の授業で習った言葉や、自分で元々知っていた韓国語を、市場やカフェなどで使ったり、現地の先生方や学生さんと話すときに使ったりしてコミュニケーションを取れたことです。とても嬉しかったので、印象に残っています。

実際に外国に行くことで、その国の良さに気づいたり、日本の良さに改めて気づいたり、文化の違いに衝撃を受けたり等、様々な学びを得られる良い機会だと思います。特に短期留学は比較的挑戦しやすく、将来の選択を広げるチャンスにもなり得ると思います。留学を迷っている人、この機会に是非挑戦してみてください！応援しています。



プログラム中のスケジュール (参考例)

Day	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	Day7	Day8	Day9	Day10	Day11
09:00~12:00		PKNU Campus Tour	Busan City Tour (Lecture)	Busan City Tour	Taekwondo	Free time	Free time	Korean Culture (Lecture)	Gyeongju City Tour		
12:00~13:00	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	
13:00~17:00	Short Program Orientation	Tea Culture Temple Experience	K-pop Dance	Busan City Tour	Samulnori, Traditional Percussion Quartet	Free time	Free time	Visit the Busan Museum Visit the UN Memorial Park	Gyeongju City Tour		



UNIVERSITI
MALAYSIA
PERLIS

マレーシア・ペルリス大学 Universiti Malaysia Perlis

時期
2月

期間
2週間

費用
約25万円
(一部費用の補助あり)

大学について

マレーシア・ペルリス大学は地域を代表する工学系の大学として、特にエレクトロニクスと IR4.0、AIの教育に重点をおき、地域の電子および ITの発展を牽引してきました。

研修内容

マレーシア・ペルリス大学にて語学・文化研修に参加します。マレー語の授業の他、伝統的なコスチューム、舞踊、アート等に触れる授業やオプションツアーに出かけます。また企業見学等も行います。現地学生との交流の他、一緒に参加する韓国・中国の学生との交流もあります。

プログラムスケジュール (参考例)

Day	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	Day7	Day8	Day9	Day10	Day11	Day12
09:00~12:00	Arrival	Ice breaking and Group activities	Bahasa language Malaysian Traditional costumes	Bahasa language Malaysian traditional Arts (Canting Batik)	Bahasa language Malaysian traditional Arts (Silat) & Tanjak	Malaysian Traditional Song (Bahasa) Malaysian Traditional Games / Instruments	Visit to Padang Besar & Lunch	City Tour at Kedah (visit to Menara Alor Setar, Mosque Zahir or Al-Bukhary, Balai Seni, Paddy	Malaysian Traditional Sport Presentation, Closing ceremony & Farewell lunch	Industries Visit at Kulim and Penang	Visit attraction Places in Penang	Departure
12:00~13:00	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH						
13:00~17:00	Arrival	Unimap campus tour Wood ball	Malaysian Traditional Dance	Tour to Gua Kelam	Tour to Taman Negeri Perlis and View Point Wang Kelian	Taman Herba Perlis, Taman Anggur & Bukit Ayer (Batu Pahat)	Visit to Timah Tasoh Lake & Kota Kayang Museum Rainbow Village Kuala Perlis					



交換留学先一覧

1 学期から 1 年間の期間で海外交流協定大学と相互に学生・研究交流を行う制度です。本学に在籍したまま留学をするので、山梨大学に授業料を納めれば、留学先の協定大学の入学料、授業料、検定料を納める必要はありません。

国・地域	大学名	大学について	語学要件等 ※
英国	オックスフォード・ブルックス大学 (Oxford Brookes University)	近年Sunday Times紙のGood University Guideでベストニューユニバーシティに連続で選ばれている、質の高い研究と教育を誇る大学18学部、160を超えるコースを開講している。	・学部授業履修：IELTS UKVI 6.0以上 ・英語コース+学部授業履修：IELTS UKVI 5.5以上 ・成績：GPA 2.8
オーストラリア	シドニー工科大学 (University of Technology Sydney)	約130の学士、約210の修士コースがある。交換留学プログラムでは学部授業履修プログラム以外に、大学付属機関でオーストラリア文化等の学習を通じて英語を学ぶプログラムもある。	・Most programs：IELTS 6.5、TOEFL-iBT：79-93 ・英語、文化コース：IELTS 5.0 以上 ・成績：GPA 2.5
スロベニア	リュブリャナ大学 (University of Ljubljana)	スロベニアで最も大きい大学であり、世界でも最大規模の大学の一つ。法学・経済・文化・工学・生物学・医学等23の学部と芸術関係の3つの専門学校を有している総合大学。	・英語もしくはスロベニア語 CEFR B2以上
タイ	コンケン大学 (Khon Kaen University)	17学部および大学院を有する総合大学。タイ語で受講する学部授業履修プログラム以外に、英語で授業を受講するプログラムもある。	・原則としてタイ語 または ・TOEFL-iBT：61以上 ・TOEFL-CBT 173以上
台湾	国立陽明交通大学 (National Yang Ming Chiao Tung University)	合併前の陽明大学は医学教育を強みとし、交通大学は台湾の工学分野の教育と研究を牽引してきたトップ研究大学。合併後、陽明大学と交通大学の強みと特色を融合し、5つの郡と市に9つのキャンパス、19の学部、1,400人の教員と17,000人の学生をもつ総合大学となった。	学部・学科により異なりますのでグローバル推進課にお問い合わせください。
中国	杭州電子科技大学 (Hangzhou Dianzi University)	工学系のみならず、学部は57、大学院は70ものプログラムを提供している。理学、工学、管理学、文学、法学、教育学などの多学科を総合的に発展させている研究型大学で高い評価を得ている。	・中国語検定（HSK）4級以上、または、 ・TOEFL-iBT80以上 ・IELTS 5.5以上
中国	外交学院 (China Foreign Affairs University)	外交、国際政治、経済、国際法、外国語などの学部を中心とした、将来外交に携わる人材を育成するエリート学校で、多くの外交官や国際問題専門家を輩出している。	・中国語能力試験HSK4級以上、又は、同等レベル ・英語授業を受ける場合英語能力保持者
中国	西南交通大学 (Southwest Jiaotong University)	国家重点大学の1つとして指定されている総合大学。とくに土木工学、機械工学、電気工学、計算機応用工学、通信工学、交通工学、材料、建築及び管理学等の学科分野で高い評価を得ている。	原則として中国語。修士課程の授業では英語もあり。
ドイツ	ドレスデン工科大学 (Dresden University of Technology)	ドイツでも極めて歴史ある工科大学だが、現在では数学を含む自然科学、環境科学、人文科学、社会科学、医学も提供する総合大学。	・ドイツ語能力：CEFR B1レベル以上 または、 ・英語能力：CEFR B1 ～B2 レベル以上
フランス	リヨン第三大学 (Jean Moulin Lyon 3 University)	フランス第二の都市リヨンに位置する文系大学。フランス語で受講する学部授業履修プログラム以外に、英語で授業を受講するプログラムもある。	・フランス語能力：原則として、B1以上 または、 ・TOEFL-iBT 80以上 ・IELTS 6.5
米国	イースタン・ケンタッキー大学 (Eastern Kentucky University)	教育系の専攻分野が特に充実しているほか、ビジネスや理系科目も広く開講しており、幅広い分野の学習が可能。	・TOEFL-iBT 71以上 ・TOEFL-ITP 530 以上 ・TOEFL-CBT 195以上 ・IELTS 6.0 以上

(一部の参考情報を掲載しています。詳細については、最新情報を学内掲示版CNSまたは、グローバル推進課にて必ずご確認ください。)

留学を思い立ったら・・・

- 留学には通常1年～1年半ほどの準備期間が必要です。大学生活の**早い段階から準備**を開始することが**留学実現のカギ**となります。留学に関心を持ち始めたら、**グローバル推進課**まで相談に来てください！
- プログラムの申請には、**TOEFL**や**IELTS**などの語学試験の点数が必要です。日頃から外国語に触れる機会を作り、気軽に今の英語力を測ることができる学内TOEFL (TOEFL-ITP、年1回実施)を受験し、目標を設けて**積極的に語学力の向上に努めてください！**学内では、留学生と英会話を楽しんだり、日常的に外国語や海外の文化に触れることのできる**G-フィロス (グローバル共創学習室 (B1-221))**もありますので、ぜひ活用してください。
- 各大学の応募資格詳細は、国際化推進センター・グローバル推進課ホームページ、または、新入生ガイダンス資料をご参照ください。

交換留学体験記

留学先

英国  オックスフォード・ブルックス大学

外川 萌さん

教育学部言語教育コース

留学したきっかけ

私は大学で文学を学んでいます。あらゆる文学作品を理解する上で、イギリス英語（British English）や英国文化・価値観を深く理解していることが重要であると考えており、山梨大学と比べ幅広い文学に関する授業がある英国のオックスフォード・ブルックス大学に留学し、文学を学びつつ英国に関する知識も深めたいと思い留学を決めました。留学生活を通して、自分自身を成長させたいと思ったことも留学をしようと思った理由の一つです。

留学して良かったこと

自分の視野を広げられることです。授業を通して自分が学びたいことについて新たに発見することができたり、英語でのコミュニケーションにより自然と積極性が身についたりしました。日本では受身な授業が多いですが、イギリスの授業ではディスカッションがベースなので自発性が大事になってきます。授業の準備をする段階で物事を批判的に考え、授業で議論に参加できるようにしよう、と意識することで能動的に学習することができるようになりました。また、オックスフォードには歴史的建造物や美術館があるので、イギリス文化がとても身近に感じられる場所です。毎日通っても飽きないくらい、街の景観が美しいところも一つの魅力です。

履修している授業

Semester1: Shakespeare Now / Reading for Meaning / The Literature of Oxford / French

Semester2: The Culture of Modernity / Theory, Writing and Power / The Culture of Criticism

留学を考えている人に一言

留学に挑戦することはとても勇気がいることだと思いますが、留学することで日本の大学では体験できないことが沢山経験できます。自分自身と向き合う時間にもなる貴重な機会です。どんな理由であれ、海外に興味があったり、英語を上達させたいと思っていればぜひ挑戦してください！



留学先

英国  オックスフォード・ブルックス大学

加藤 涼子さん

教育学部言語教育コース

留学したきっかけ

大学1年次に、春季海外研修で英国のレスター大学のプログラムに参加した際、日本語と英語の「違い」について、面白い発見をし、言語学に対する興味がさらに増しました。OBUの言語学部では、言語習得から社会言語学まで、あらゆるレベルの専門性をカバーする幅広い講義が開講されており、将来英語習得の面白さを多くの人に伝えることができる英語教師になるために、語学習得に関する知識をより深めたいと思い留学を決めました。また留学中に異なる文化を持つ学生と一緒に学び、様々な経験を通して自分の国際感覚を磨きたいと思ったからです。

履修している授業

教育法や教育学、言語学、エッセイやディベートのための英語を学ぶアカデミックイングリッシュの授業、日本語学科で開講されている日本の漫画や映画・歴史を学ぶ授業を履修しています。日本語学科の授業にボランティアで参加し、日本語を学ぶ学生さんのお手伝いをさせてもらったことも貴重な経験になっています。

留学して良かったこと

身近な人に改めて感謝できるようになったこと、毎日自分を再発見できていることです。自分で決断し、行動しなくてはならない留学生活の中で、私は「なにが得意」で「どうなりたい」のか、自分と向き合い、成長することができていると感じています。外国の方々との交流からは、日本にいたら気がつきもしなかったような様々な考え方、文化を学ぶことができていて、自分にも取り入れたいような素敵な考え方、発見の連続でとても良い刺激を受けています。

留学を考えている人に一言

初めての交換留学、初めての一人暮らしで不安だらけだった私に、以前お世話になったホストファミリーがかけてくれた「チャレンジングで、でも安全な冒険を楽しんで」という言葉が今も私を励ましてくれています。学生として学びの環境や住まいの安全が守られている中で、今しかできない色々なことに思いっきり挑戦できるのは留学の特権だと日々感じています。留学に挑戦するか悩んでいる方がいたら、非日常の楽しさも、日々のちょっとした困難も全て大切な成長の糧になっているよと伝えたいです。



交換留学体験記

留学先 ドイツ ドレスデン工科大学

藤原 エレナさん

工学部応用化学科

留学したきっかけ

高校時代の10か月間のドイツ留学において、現地高校の教育方法や生徒の意欲や積極性に圧倒された経験から、このような刺激的な環境で再び学び、自発的な行動を常に意識し、自分の成長に繋がっていきたいと思ったからです。また、ドイツは私が専攻・研究している化学分野で長けていたり、国民の環境問題への意識が高かったりと最先端の化学技術を学ぶのに最適だと思ったこともドイツへの留学を決めた理由の一つです。

履修した授業

主要元素化学、基礎数学、基礎物理化学、物理、一般化学及び分析化学、ドイツ語、英語、セミナー、演習、実験の授業を履修しました。

留学して良かったこと

世界中から留学生が集まっており、それぞれの文化や習慣を共有したり、価値観や宗教の違いを話したりすることであらゆる視点から物事を考えることができるようになりました。同時に英語でコミュニケーションをすることが多く、改めて英語の大切さに気が付き、より一層英語力向上に努めるべきだと感じさせられました。授業では自分の意見や考えを発表することが多く、以前よりは躊躇することなく発言ができるようになりました。また、授業はドイツ語で行われるため、ついていくことが大変ですが、少しずつ理解できる範囲が増えて自分の成長を感じられます。

休日の過ごし方

寮の友達と各国の料理を作りあって食べたり、ドイツ国内・国外へ旅行したり、サッカーの試合を見にいったりととても充実しています。11月後半～12月には各地のクリスマスマーケットを巡り、地域や国による違いを発見することができ、とても楽しかったです。課題が多い時やテスト前などは友達と図書館で勉強をしました。

留学を考えている人に一言

様々な人と会うことでたくさんの刺激を受け、考え方が変わりますので、自分を成長させるチャンスだと思います！海外の良さだけでなく、日本の魅力にも気が付けるようになると思います。ドイツ留学であれば勉強の合間に他のヨーロッパの国々にも容易に旅行できるので、沢山の学びが得られてとても楽しいです！



留学先 ドイツ ドレスデン工科大学

新井 康晃さん

生命環境学部環境科学科

留学したきっかけ

私は、環境科学にとっても興味があり、環境先進国であるドイツにおいて最先端の環境科学に関する知識を得たい、学びたいと思い、またドイツ国内外からの優秀な学生らと様々なアイディアや意見交換をしたいと思い、ドレスデン工科大学に留学することを決めました。また私は、大学学部卒業後ドイツの大学院に進学したいと考えており、この1年間の留学はその目標を叶えるための足掛かりになると考えています。さらに、ドイツの文化や歴史、人々が大好きで、ドイツに関するいろいろな知識を深めたいと思ったこともドイツへの留学を決めた理由の一つです。

履修した授業

ドイツ語及び英語の語学クラスに加え、秋セメスターは、植物学・土壌学の授業も履修しました。

休日の過ごし方

大学主催のExcursionやクッキーベーキングやマジックショーなどのイベントに参加したり、ドレスデン周辺の各所観光名所を見学しています。時間が許せばドイツや周辺国(例：オーストリアなど)へ観光に行きます。

留学して良かったこと

新たな価値観や考え方を持つ人と交流ができ、語学学習だけではない人生において必要なものを学ぶことができていたことが留学をしてよかったと思う点です。



交換留学体験記

留学先

米国



イースタン・ケンタッキー大学

今泉 凛さん

医学部医学科

留学したきっかけ

大学生の間に海外で生活してみたいと漠然と考えていました。語学留学も考えたのですが、語学だけでなく幅広く学べたらと考えました。興味のあった分野を学べる大学や英語を伸ばせる環境が良いと思い、アメリカのイースタン・ケンタッキー大学への留学を決めました。新型コロナウイルス感染症の影響や学部のカリキュラムとの兼ね合いの関係で留学時期に悩みましたが、1年間留学することができて良かったと感じています。

履修した授業

以前から興味を持っていた公衆衛生の授業や、心理学の授業を履修しました。履修したクラス数や授業時間はそれほど多くなかったのですが、その分英語の学習や予習・復習を丁寧に行っていました。少人数で参加型の授業が多く、プレゼンテーションをする機会もありました。英語に自信が全くなかった最初の頃はとても大変でしたが、教授やクラスメイトとも交流することができ楽しかったです。

キャンパスライフ

留学当初は慣れない環境や友人を作ることの難しさ、言語の壁など、想像していた留学生活とのギャップで悩むこともありましたが、しかし、悩んでその状況を打開するために努力したことは私の人生にとってかけがえのない財産になったと感じています。留学の後期になるにつれて人間関係も広がり、語学力の向上を感じることもでき、とても充実した日々になりました。友達とケンタッキー周辺に旅行に行ったり、パーティーをしたりとアメリカの文化を感じることもできました。

留学を考えている人に一言

留学することはとても勇気がいることだと思います。私自身も不安ばかりで、留学中も楽しいことばかりではありませんでした。しかし、振り返ってみると全てが良い経験だったと感じています。ひとつひとつ挙げてはきりがない程、刺激に溢れた生活でした。本当に留学して良かったと感じています。迷っているならぜひ勇気を出して挑戦してみてください！



留学先

オーストラリア



シドニー工科大学

小島 乃綾さん

医学部医学科

留学したきっかけ

中学生の頃に一度2週間の留学をしたことがありました。その時から私は英語に興味を持ち、もう一度留学をしたいと強く思っていました。交換留学制度を利用することで学費も抑えられ、なおかつ現地の大学で勉強することができるという自分にとって最高の機会だと思い留学を決意しました。

履修した授業

1学期目は健康の授業を二つ(interpersonal communication, communicating difference)、血液学(haematology)、英語のクラス(developing English)を受講しました。健康の授業ではメンタルヘルスや人との対話の仕方などを学ぶディスカッションメインの授業でした。初めはついて行くのに精一杯でしたが慣れてからは積極的にディスカッションに参加できました。血液学は実験室で手順通りに顕微鏡を使う個人またはペアでの作業スタイルでした。英語のクラスでは初めて一人でプレゼンを行いました。

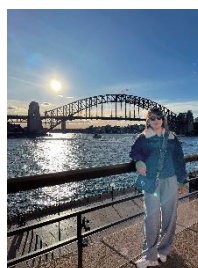
2学期目は健康のクラス(psychosocial perspective in health)、解剖学(human anatomy and physiology)、国際学(transnational management)を受講しました。各授業2時間から3時間で同じ日に複数の授業を入れている日もあるので大体週に3日授業がありました。レクチャーはオンラインでチュートリアルが授業という形でした。日本と大きく違うのはディスカッションが多いことです。自分の意見を述べる大切さを学びました。

キャンパスライフ

UTSは駅近くで大都会シドニーの中心地に位置しています。ジム、フードコート、綺麗な図書館と充実した施設が整っていたので楽しいキャンパスライフを送ることができました。また、私は大学の横に隣接している学生寮に住んでおり、世界中からの留学生とオーストラリア人達と友達になれる絶好の環境でした。学期中は図書館で友達と勉強し、休日はビーチでリラックスしたりカフェに行ったりしました。また、休み期間中は国内外へ旅行に行ったりしてたくさんの思い出を作ることができました。



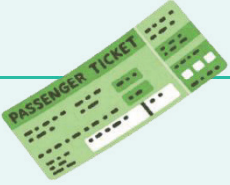

留学を考えている人に一言

海外での経験は様々なバックグラウンドを持った人と出会い、色々な考え、価値観を吸収し、自分を成長させてくれます。また、シドニーは自然と都会が共存し、治安も良いので楽しい留学生活が送れること間違いなしです！



年間スケジュール※3

参加するプログラムを決めたら、計画的に準備を進めましょう！

月	夏季・春季海外研修	交換留学	説明会などイベント
4	夏季海外研修申込期限(4月末)	情報収集！ 大事です！	・夏季海外研修プログラム説明会 ・個別相談会 ・JASSO奨学金申込(夏季)
5	渡航前の集中講義授業開始 ≪G-フィロスで英会話練習も！≫		・交換留学 帰国報告会 ・春季海外研修 帰国報告会
6	出発前の準備で安心！		留学体験者の生の声を聞いてみよう！
7			
8	◆ノーザン・アイオワ大学研修(8月・9月) ◆杭州電子科技大学研修(8月) ◆釜慶大学校研修(8月) ◆カンボジアのグローバルヘルス 課題解決に取り組む共同フィールドワーク(8月～9月)	秋学期スタート留学生 順次出発	
9	春季海外研修募集開始	9月1日 学内申込締切	
10	春季海外研修申込期限(10月末)	翌年度留学用 募集要項公開	・春季海外研修プログラム説明会 ・個別相談会 ・JASSO奨学金申込(春季)
11	渡航前の集中講義授業開始 ≪G-フィロスで英会話練習も！≫		・交換留学 帰国報告会 ・夏季海外研修帰国報告会
12			山梨大学留学応援プログラム 奨学金申請開始
1			山梨大学留学応援プログラム 奨学金申請期限(1月末)
2	◆ブリティッシュ・コロンビア大学イングリッシュ・ランゲージ・ インスティテュート研修(2月・3月) ◆レスター大学研修(2月・3月) ◆ケンタッキー大学研修(2月・3月) ◆マレーシア・ペルリス大学研修(2月) ◆カンボジアのグローバルヘルス 課題解決に取り組む共同フィールドワーク(2月～3月)	春学期スタート留学生 順次出発	その他の奨学金は提出時期 などCNS(学内電子掲示板) で確認しよう
3	夏季海外研修募集開始	3月1日 学内申込締切	

※3 現時点での予定です。時期等は変更になることもありますので、詳細は決まり次第、CNSでお知らせします。定期的にご確認ください。

国際化推進センター・グローバル推進課について

山梨大学海外研修・交換留学 担当教員

国際化推進センター教員 布村猛

場所：甲府東キャンパスB-1号館2階 布村研究室（B1-216）

連絡先：（メール）tnunomura@yamanashi.ac.jp

（電話）055-220-8709



海外研修・交換留学についてどんな小さなことでも気軽にご相談ください。
直接研究室にお越しいただいてもいいですし、メールでも結構です。

海外研修・留学/英語学習相談・各種英語試験対策はこちら

場所：甲府東キャンパスB-1号館2階
英語学習アドバイザー室（B1-223）

英語学習・留学相談&プライベート英語レッスン予約

→URL: <https://www.ciee.yamanashi.ac.jp/reservation/>



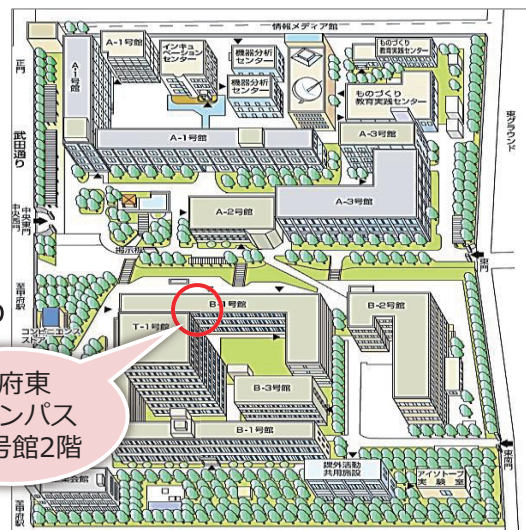
あなたにぴったりの留学スタイルを一緒に見つけましょう！
留学準備の英会話・IELTSやTOEFLなどのレッスンも行っています！

各種手続きに関してはこちら

場所：甲府東キャンパスB-1号館2階
グローバル推進課（B1-225）

連絡先：（メール）yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp
（電話）055-220-8703

奨学金に関する情報はここでもらえます！
手続きや書類準備のサポートします！



発行者/山梨大学国際化推進センター・教学支援部グローバル推進課

発行年月/2024年3月

※本パンフレットに掲載されている情報は2024年3月現在のものであり、変更になる場合があります。

